



Kitashiraki International Communication Society

キックス

Vol.31 (2016年6月5日)

発行所：北茨城市国際交流協会
 〒296-8641 北茨城市磯原町磯原1-8-30
 電話 0594-83-1111(内線)39
 北茨城市の教育もよりづくり推進課発行

北茨城市国際交流協会

2015年度の活動状況と2016年度の活動予定をお伝えします。



近隣大学留学生のホームステイ

2016年 1月9日(土)～11日(月)
2泊のホームステイ

★近隣の大学に在籍する外国人留学生を迎えて、市内の民家に宿泊して季節の伝統文化や暮らし方を体験して頂くことを目的とした2泊3日のホームステイです。この異文化交流は1995年11月に第1回がスタートして、今年2016年1月で23回目になります。

現在までに3大学、17ヶ国、約210人の留学生を迎えました。特に茨城大学の留学生の間では、日本語も話し、日本の生活も少し知っているけれど、ホームステイは初めて！という学生が多くて、非常に関心が高く、参加者からは新鮮で貴重な体験をすることが出来たと、感謝の声を多くいただいています。

★そして今年も、茨城大学・茨城キリスト教大学から、エジプト・中国・ベトナム・カナダ出身の男性4名、女性2名の参加でした。磯原駅で迎えたときは少し不安そうな顔でしたが、歓送迎会で餅つきを体験したり、オデンを味わってホストファミリーとおしゃべりしたり、参加者から質問を受けたりしているうちに、すっかり打ちとけて、笑顔やジョークも見られるようになり、2日間のステイは楽しい思い出になったようです。

host familyの皆さん

会沢さん(華川町)
 井澤さん(磯原町)
 児玉さん(中郷町)
 飛田さん(中郷町)
 蛭田さん(中郷町)
 中澤さん(中郷町)

ありがとうございました！

2015年度 KICS国際交流・活動報告

2015年度・北茨城市国際交流協会 定期総会

6月7日 19:00～
商工会館2F

★会員の皆様並びに北茨城市から市議会議長・市民福祉部長・まちづくり協働課長等の出席のもとに開かれました。議案は全て承認されました。定期総会に合わせ、KICS20周年記念誌“つなぐ”が完成し、改めて1995年創立からの沢山の思い出と感謝を会員の皆様におとどけすることが出来ました。総会終了後、「国際理解セミナー」が開催されました。テーマは「ウイグル自治区及びUSAをもっと知ろう」です。講師はウイグル自治区出身、アメリカ在住のメルさんと、アメリカ出身のコートニーさん。お二人はKYAP-17の派遣前研修で英語の表現やアドバイス等、いろいろなサポートして頂きました。映像を見ながらのお話しは参加者にとって知らない事だらけで改めて「世界は広いな～」が実感です。

ついにホームページ立ち上げ

ようこそ！北茨城市国際交流協会 (KICS) ホームページへ

★2016年10月、会員及び世界の友達に向けて「KICSホームページ」を立ち上げました。早速、市民の皆さんからの貴重な意見や世界の各地域で活躍している若人親善大使（KYAP）の元メンバー及びワイロアやアメリカ等から温かい声援や投稿を載せております。KICSの主なイベントやJICA研修生のホームステイ、近隣大学生のホームステイ、SKYPEによる北茨城市内小学校とワイロア市の小学校・カレッジとの交流、市民夏祭り、病情の星達まつりでのKICSの活動など盛り沢山の内容です。

北茨城市国際交流協会 又は <http://www.kicsteam.com/> を検索して下さい！

北茨城市内3小学校とワイロア市内3小学校でスカイプ交流！

NHK「茨城ニュースいば6」で放映

★市内精華小学校、中妻小学校、石岡小学校の3校の5年生とワイロア市3小学校との間でスカイプ交流が行われました。小学校はこの日のために練習してきた、英語劇、自己紹介、日本の伝統国技の相撲、また小学校で流行っているもの等を紹介して喝采を浴びました。ワイロア側からはマオリ伝統のハカ、歌等が披露され交流を深めることが出来ました。

※初めての客人を招き入れるときの儀式としての踊り。
今年9月には、本場のハカが見られます！



各生徒にとっては初めての体験であり、始めは戸惑いを見せていましたが、次第に僕の、私の英語も通じると自信を深め積極的に話しかけていく様子が見られました。今日のスカイプ交流はNHK「ニュース茨城いば6」で取り上げられ、子供たちは今後もこのような実践体験を通じて、世界の人達と友達になりたい、とNHKのインタビューに答えておりました。

2015年度 KICS国際交流・活動報告

JICA研修生ホームステイと市民夏まつり参加

8月22日・23日

JICA派遣より研修生12名参加

今年で8回目となる一泊二日のホームステイは、9ヵ国（パキスタン・ブータン・パレスチナ・ナイジェリア・サモア・マリ・イラク・アフガニスタン・カメルーン）合計12名の研修生をお迎えしました。一日目は歓迎ランチタイムや母国紹介などの交流会、そして二日目の市民夏祭りには積極的に参加して、特別な日本文化を体験し感動されました。又、夏祭り会場ではKICS恒例の「カレー＆ナン」の



しかかったです。今回はイスラム教の方が多く、ハラールフードに関する質問や説明などがあり、暑さの中ドキドキしながらも、沢山の驚きや楽しさを感じて、スタッフ一同とても参考になりました。

実演販売を行い、リピーターによる長蛇の列となり完売しました。今回は初めてホストファミリーをして下さった方が4ファミリー。又、この夏のイベントが楽しみ！と言って引き受けて下さる方が何人もいて、とてもうれ

host familyの皆さん

奥田さん（磯原町）
豊田さん（磯原町）
山崎さん（津川町）
清川さん（津川町）
会沢さん（津川町）
中澤さん（中郷町）
高橋さん（中郷町）
遠藤さん（中郷町）
塩田さん（中郷町）
高子さん（中郷町）
加藤さん（中郷町）

ありがとうございました！

本誌

第27回雨情の里・港まつり

11月1日（日）9:00～15:00

大津漁港

気持ちの良い海風とスッキリ晴れた秋空のもと、バザーの品を並べ始めると開店前なのに次々と手がのびて～売り手も買い手もテンションが上がり気心も合い、おどろく程早く完売となりました。又、KICSカレー＆ナンは、ナンの焼き上がり具合に合わない程、行列が出来ました。楽しみにしているリピーターが沢山いることにビックリしました。KYAPの元メンバー達が赤ちゃんを連れて来たり、ご主人を紹介してくれたりと嬉しい光景がありました。ご協力下さった皆さん、ありがとうございました。

KYAP-17による北茨城マップ及びワイロアマップ作成

2015年3月末にニュージーランドワイロア市を訪問したKYAP-17のメンバーがワイロアに行く前に北茨城市のマップを英文で作成、ワイロア市の人たちに大喜びされ、たくさんの賛同を受けました。又、帰国してからは楽しかったワイロアの町のマップを日本語で作成しました。北茨城の人たちに紹介したいと思っています。欲しい人はどうぞご連絡下さい！

-今日のトピックス-

2016年度の大切なお知らせ

国際親善友好都市ワイロアから
高校生・市民・ハカチームの訪問団が来る予定です

期間は8月18日(日)～28日(水)、人数は総勢26名です。東日本大震災以来6年ぶりの来市となります。

ホストファミリー募集しま～す！

KYAP-18 若人親善大使 短期留学の募集があります

期間は2017年3月20日頃～10日間位の予定。中学1年～20歳位まで約10名程度です。出発までに約10日間の研修・準備があります。ワイロアでは、ホームステイをして学校生活を体験します。詳しくは市報7月号をご覧ください。

KYAP-18の広報活動の一環として、
3月23日(土)・24日(日)ヒラ配りと、
旗原駅リフレでの説明展示会を行いました。



国際交流セミナーを計画しております

- 異文化体験としての外国人による料理教室
- 世界の挨拶言葉を知ろう 等を計画しております。お楽しみに！！

Topics

★民衆自治功労者として、KICS・明石佐徳会長が受賞

平成28年2月9日に行われた茨城県市長会で、国際交流協会明石会長が表彰を受けました。明石会長は1994年協会設立から現在まで、ニュージーランドワイロア市と国際親善友好都市としての交流、両市の学生、関係者の相互派遣、近隣大学留学生や、JICA研修生のホームステイ活動、市民夏まつり・商情の盛況まつりでのイベント活動、Skypeによるワイロアと市内小学校との交流など、北茨城市の国際化に尽力したことにより受賞しました。明石会長は「私個人だけでなく、KICSメンバー全員に対して表彰されたものと感謝している。今後とも更に一層国際交流活動を続けて行く」とコメントしております。

KICS会員募集

KICSで国際交流活動をしてみませんか？ 外国語がどうも… 何も問題ありません。最近日本語を話す外国人も多くなり心配は無用です。ホームステイ活動や援助を通じて海外との交流が深まり相互に訪問することも多くなりました。KICSスタッフとの楽しい交流、夏まつりでの楽しいイベントも心に残るでしょう。それでは…と考えた方は下記までご連絡下さい。KICSホームページにも会員募集について詳しく記載されております。

北茨城市役所 まちづくり協働課 Tel 0293-42-1111 (代表)

KICSの活動に参加しませんか？
どうぞご連絡下さい。

